

調査対象者について

概要

「消費生活に関するパネル調査」は、1993年に24～34歳の女性1,500人を対象に開始した追跡調査である。その後、数年ごと（1997年、2003年、2008年、2013年）に新たな対象者を追加し、第24回調査時点で27～57歳までの幅広い年齢層の女性を対象となっている。20代～30代という比較的若い年齢層から調査を開始し、就職、結婚、出産などの大きなライフイベントや、前後の変化状況が把握できる。そして、長期間、調査を継続していることによって、20年近くにわたる家計や生活の状況を把握することができることが本調査の大きな特徴である。

対象

「消費生活に関するパネル調査」では、調査に加えた順番に、対象者をコーホートA、B、C、D、Eと呼んでいる。なお、本報告書では年齢層の広いコーホートAのみを、分析の内容に応じて、年長（コーホートA1）と年少（コーホートA2）の2つのサブグループに分けて結果を提示している。各コーホートの詳細は、図表-Iにまとめている。

図表-I 本調査の対象者の構成

